

## 6 リニア駅周辺とその近郊のイメージ

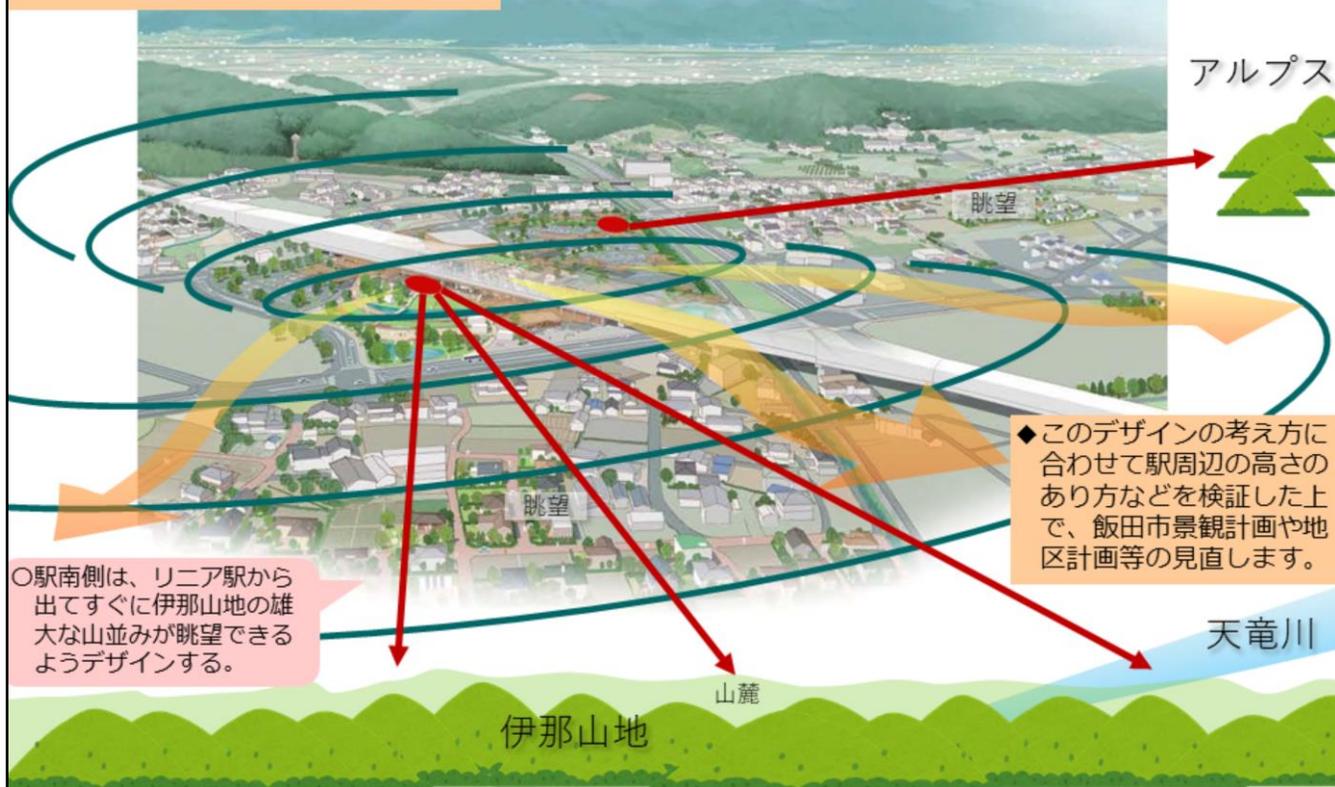
リニア駅を中心とした土地利用・景観のあり方①②



## 6 リニア駅を中心とした土地利用・景観のあり方②【景観】

◆駅前広場で検討した「デザインコード（建築物等の意匠基準）」をその周辺、更にその近郊へと広げていくことにより、景観のあり方を検討します。

○駅北側は、広場の高台からの南アルプスが眺望できるようにデザインする。



○駅南側は、リニア駅から出てすぐに伊那山地の雄大な山並みが眺望できるようにデザインする。

◆このデザインの考え方に合わせて駅周辺の高さのあり方などを検証した上で、飯田市景観計画や地区計画等の見直します。

### 景観

・天竜川に向かって傾斜する地形、南アルプスや伊那山地への眺望、リニア駅を出た瞬間から信州・伊那谷らしい風景を感じられるランドスケープやデザインコードとします。

・駅前広場で検討した建築物等の意匠基準であるデザインコードを、その周辺、さらにその近郊へと広げていくことにより、景観のあり方、高さ等のあり方も併せて検討していく方針です。